

**街路樹剪定士研修会（実技研修）及び同・認定試験（実技試験）に必要な
剪定用具一式のチェックリスト**

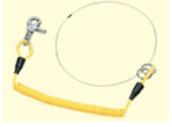
※使い慣れた、手入れの行き届いたものを持参してください。

※忘れた場合は受験出来ませんので、ご不明の点がございましたら開催事務局までお問い合わせください。

チェック	用具と備考	
	① 手袋	
	② 地下足袋 ※安全靴不可	
	③ ヘルメット	・使用期限確認のこと
	④ 剪定バサミ(片手バサミ)	
	⑤ ノコギリ	
	⑥ <u>造園用フルハーネス</u>	
	⑥-1 <u>フルハーネス本体</u>	・ワークポジショニング作業に対応したもの
	⑥-2 <u>フォールアレスト用ランヤード(1本)</u>	・第2種ショックアブソーバ付きのもの
	⑥-3 <u>ワークポジショニング用ランヤード(2本)</u>	・伸縮調整器により必要最小限の長さで使用できるもの
	⑦ 造園用巻付けロープ(スリング)	・樹木の幹や枝に巻き付けて使用
	⑧ 工具ホルダー(セーフティーコード、落下防止用コード)	・工具の落下防止に使用
	⑨ 三脚脚立結束用の細引きロープ	・長さ2m、太さ5mm程度 ・ポリ製(トラロープなど滑りやすいものは不可)
	⑩ 三脚脚立 計2脚 (12尺、6~8尺 各1脚) <u>脚立については長短で計2脚とあるが、会場への移動が困難な場合は自身の判断で1脚でも可。ただし幹のぼり等の使い勝手を考慮して2脚を準備することが望ましい</u>	・脚と水平面との角度を確実に保つための金具等を備えること。 追加記載 <u>脚立は「脚と水平面との角度を75度以下とし、かつ、折りたたみ式のものにあっては、脚と水平面との角度を確実に保つための金具等を備えること。」(安衛則第528条第3号)とされているため、脚の角度を一定に固定できる後付け金具(閉じ止め)を備えること</u>
	⑪ 防腐処理剤	
	⑫ そうじ道具	

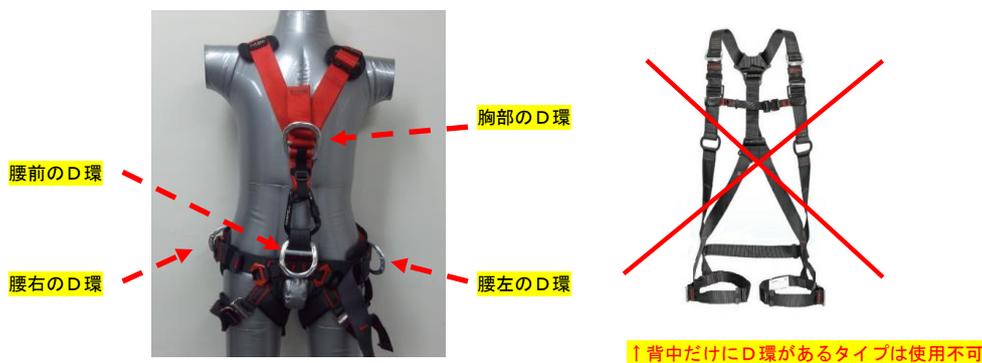
※用具の見本は裏面をご確認ください。

【見本】

④剪定ばさみ	⑤ノコギリ	⑦造園用巻付けロープ(スリング)	⑧工具ホルダー
			

⑥-1 フルハーネス本体

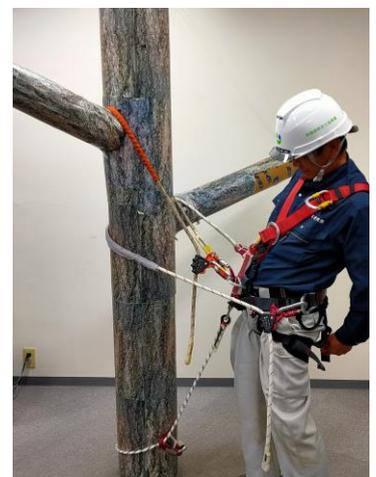
- ・2019年1月25日厚労省告示の「墜落制止用器具の規格」に則ったフルハーネス型の墜落制止用器具
- ・樹上でワークポジショニング作業をするため、腰左右、腰前面、胸部にD環を有するもの



- ・ランヤードのフック又はカラビナは、
回し掛けに適した**小型**でかつ2重以上のロックがかかるもの



↑単管パイプ用の大型フックは使用不可



【ランヤードを掛けた時のイメージ】

・ご不明な点がございましたら日造協本部へお問い合わせください。

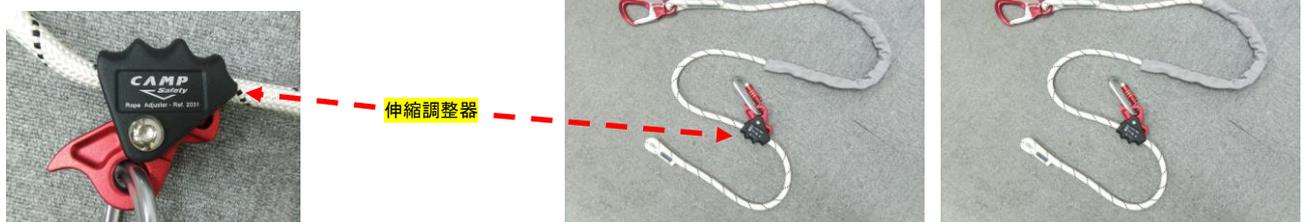
⑥-2 フォールアレスト用ランヤード (1本)

- ・第2種 **ショックアブソーバ**付きのもの



⑥-3 ワークポジショニング用ランヤード (2本)

- ・ **伸縮調整器**により必要最小限の長さで使用できるもの



⑩三脚脚立に係る後付け金具（例）



三本の脚は二等辺三角形に、脚と水平面との角度を75度を目安に設置



脚の角度を一定に固定できる後付け金具
写真：JALC